

令和3年度 ひょうご都市農業支援センター企画展予定表

企画展名	概要	備考(時期・担当)
①木育展 “木の良さを伝える県産木材のPR展示”	木のおもちゃに直接ふれあうことで、自然素材である木の良さ(温かさ、さわり心地、香り、見た目など)を知ってもらい、ひいては木材製品を使うことで、「伐って、使って、植えて、育てる」という森林の持続的なサイクルが保たれます。二酸化炭素(CO2)の吸収や県土を災害から守るといった森林の持つ多くの働きを発揮させるためにも、特に県産材の利用により森を育てることは大切なことです。 そこで、県産木材の良さや品質などをひろく県民に知ってもらうためのPR展示を行います。	7月23日～8月4日 里山・森林課
②農福連携展 “農業と福祉の連携であらたなまちづくり”	農福連携は、農業の働き手確保とともに、障害者の農業分野での活躍を通じて自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組です。 こうした取組を進めていくため、農福連携の意義や取組事例を紹介するパネル展示を行います。	9月10日～9月22日 農政振興課
③阪神地域の野生動物展 “阪神地域に住む動物たち”	都市部に住んでいると、なかなか目にすることがない野生動物。その大きさや特徴を剥製で見てもらい、身近に感じることで、野生動物との共存について考えてもらうきっかけづくりを目的に、森林動物センターの協力を得て、阪神地域に住む動物について、剥製とパネルで紹介します。	10月8日～10月20日 里山・森林課
④原木椎茸展 “原木しいたげが出来るまで”	椎茸は食卓でおなじみの食材ですが、栽培方法を知っている方は少ないのではないのでしょうか。スマイル阪神の販促イベントとタイアップして、栽培方法や阪神地域でのしいたけ生産について紹介することで、より椎茸の魅力を味わっていただき、あわせて里山保全にも貢献していることをPRします。	11月19日～12月1日 里山・森林課
⑤阪神の清酒と酒米展 “日本遺産の清酒物語や酒米物語”	令和2年度に日本遺産に認定された「伊丹諸白」と「灘の生一本」の物語や酒米の王者「山田錦」の物語などを紹介し、スマイル阪神などで販売されている阪神産(兵庫県産)酒米を原料とした清酒の魅力などをPRします。	12月10日～12月22日 農政振興課
⑥食と農を通じた災害時の備え展 “防災農地&おいしいごはんを食べよう県民運動”	都市農地の多面的機能の一つである防災農地の取組やおいしいごはんを食べよう県民運動の取組を紹介し、災害時に備えた食と農の大切さをPRします。	1月14日～1月26日 農政振興課